

あなたの研究に「遺伝資源」を使ってみませんか

— 遺伝資源の配布 I —

1. たくさんの遺伝資源を保存しています

林木のジーンバンク事業は、林木の新品種の開発に不可欠な育種素材として利用価値の高い遺伝資源の確保や絶滅の危機に瀕している樹種等の貴重な遺伝資源などの保全を図るために、それらの収集・保存を進めています。1985年の発足以来約30年の間に、平成24年度末現在約35,000点(種類)の遺伝資源を保存しています。保存の形態も、成体、種子、花粉及びDNAと多岐にわたっています。

2. 遺伝資源の配布とは

林木のジーンバンク事業では、収集・保存している遺伝資源を「試験研究用」として希望者に有償で提供する制度(配布)があります。配布の対象には、特性が明らかで数量が確保可能な、林木育種事業で選抜された精英樹、開発品種や在来品種、地域品種等があり、研究の目的に応じて、穂木、苗木、種子、花粉といった様々な形態での配布が可能です。人工交配の材料としての精英樹などの花粉が欲しい、DNAや含有成分などを分析するための系統の明らかな材料が欲しい、新品種の性能を比較できる来歴の確かな苗木が欲しいなど、実験材料の確保がままならないことでお悩みの方に最適な制度です。

3. 配布のしくみ

遺伝資源の配布の概要については、林木育種センター遺伝資源部のホームページ(<http://www.ffpri.affrc.go.jp/ftbc/iden/index.html>)に掲載してあります。ここには、申請書の様式をダウンロードできるほか、詳細な配布に関する要領等も見ることができます。配布可能な遺伝資源の種類や配布時期等については、林木育種センター遺伝資源部にメール(idensigen@ffpri.affrc.go.jp)や電話(0294-39-7048)で相談していただければ迅速に対応いたします。

遺伝資源の配布は、基本的に有料となっております。配布形態ごとの価格は表-1に示すとおりです。樹種ごとの種子の配布単位量等、詳しくは、これもホームページをご覧ください。

表-1 遺伝資源の配布価格

配布形態	1配布単位量	1配布単位当たりの価格
種子	0.1～10g、 30～100粒 (樹種により異なる)	1,600円
花粉	0.5ml	1,600円
穂木	5本	2,400円
苗木	3本	4,000円

(遺伝資源部探索収集課 生方正俊)

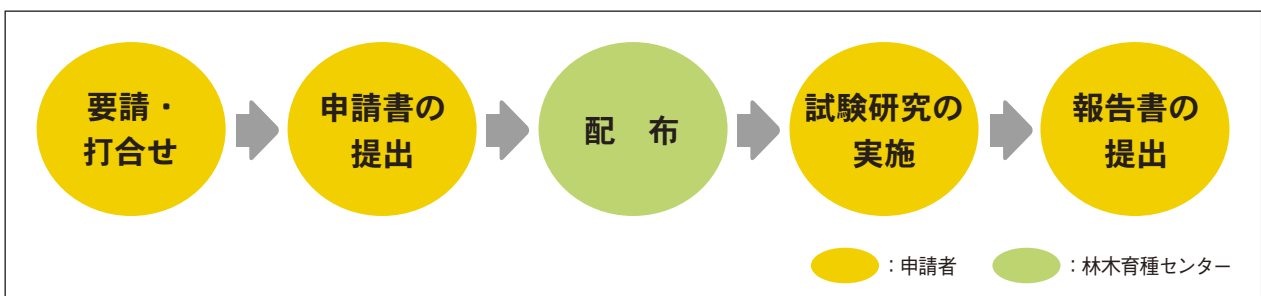


図-1 遺伝資源の配布の流れ